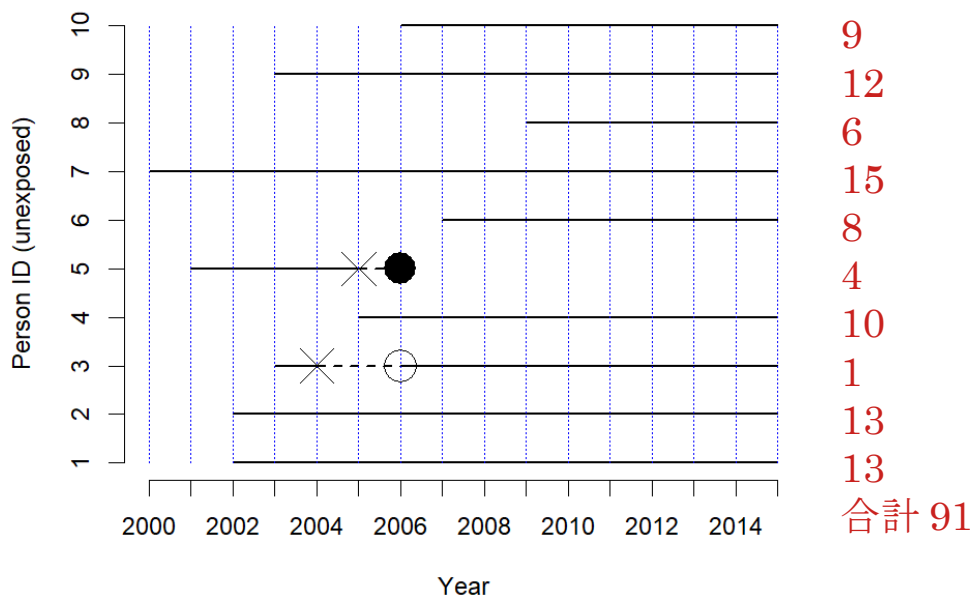
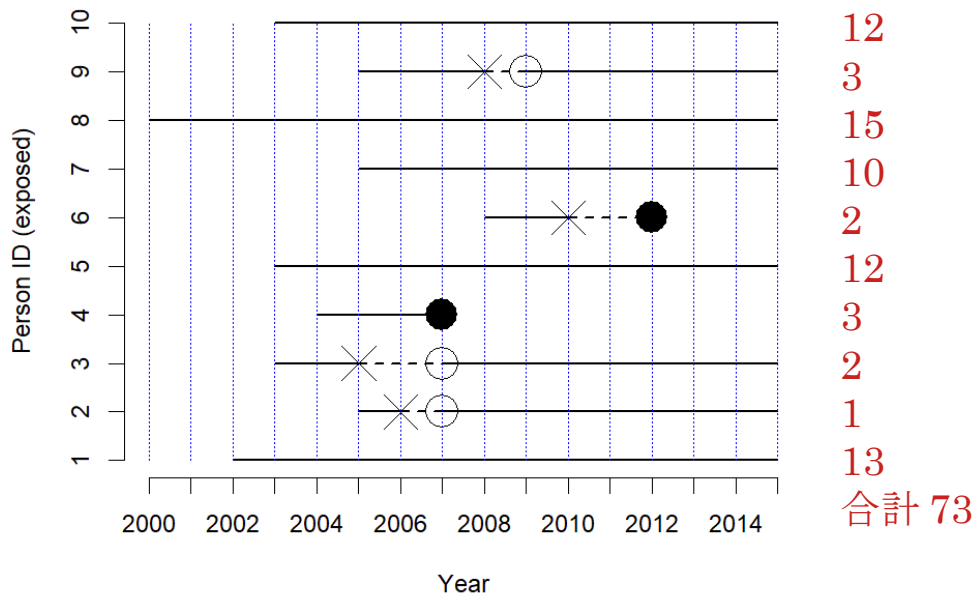


保健学研究共通特講 IV/VIII (2) 保健学／疫学研究の指標とデザインの基礎知識：計算練習 (解答例)

下図は上の 10 人が曝露群，下の 10 人が非曝露群の，2000 年初から 2015 年初までの観察データである。
 実線は健康で観察中，破線は注目している疾患に罹っていることを示す。×は罹患，●は死亡，○は治癒を示す。
 (回答は BEEF から提出できる)



(1) 曝露群の全データを用いて曝露群の罹患率を計算せよ。

観察人年の合計が 73 人年で 4 人罹患しているので、 $4/73 = 0.0548 / \text{年}$

(2) 曝露群の 2006 年半ばにおける有病割合を計算せよ。

観察対象者が 9 人いて、そのとき病気だった人は 2 人なので、 $2/9 \times 100 = 22.2 \%$

(3) 非曝露群の全データを用いて非曝露群の罹患率を計算せよ。

観察人年の合計が 91 人年で、2 人罹患しているので、 $2/91 = 0.0220 / \text{年}$

(4) 全データを用いてリスク比とリスク差を計算せよ。

曝露群のリスクは 10 人を観察して観察期間中に 4 人罹患しているので $4/10$ 、非曝露群のリスクは 10 人を観察して観察期間中に 2 人罹患しているので $2/10$ 。

リスク比は $(4/10)/(2/10) = 2$ 、リスク差は $4/10 - 2/10 = 2/10 = 0.2$